保護者・生徒用

愛ことば

～安倉中愛　友よ～

宝塚市立安倉中学校
校長だより
2024(令和６)年
４月２５日(木)
第３号

JR 福知山線事故から 19 年。合掌

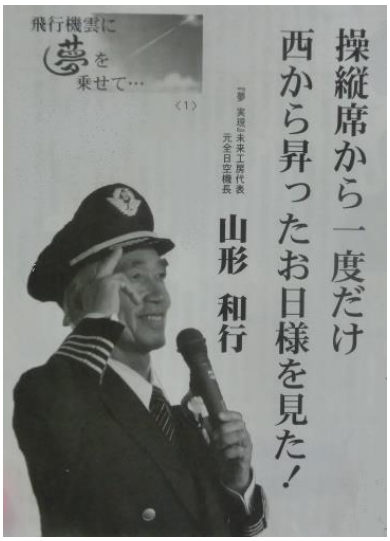
「西から昇ったお日様が東へ沈む？」～全校集会で伝えたかったこと～

今年度初めての全校集会です。これから１年間どうぞよろしくお願いいたします。

私からは、以下のようなお話をさせていただきました。（執筆は前日ですが…）

まず初めは、**２年前と１年前にもお話しした内容です。**「これでいいのだ。」が口癖の漫画のキャラクター『天才バカボンのパパ』の言葉です。それは、「西から昇ったお日様が東へ～ 沈む～♪」というものです。もちろんこの言葉は一般的ではありません。理科の先生に聞けば「間違っています。」と叱られてしまいそうです。（そんな頭ごなしに叱る先生は、安倉中にはいませんが･･･）今の地球に住む私たちは、「太陽は、東から昇って西に沈む」のが当たり前です。だから、ばかばかしくてありえないことという感じでこんな台詞がアニメ「天才バカボン」の主題歌にもなっています。

ところが、本当にそうでしょうか？皆さんには色々なことを初めから決めつけたりせずに、無理そうなことでも挑戦したり、疑問を持ったり、自分で確かめたりという姿勢を持って欲しいと思っています。



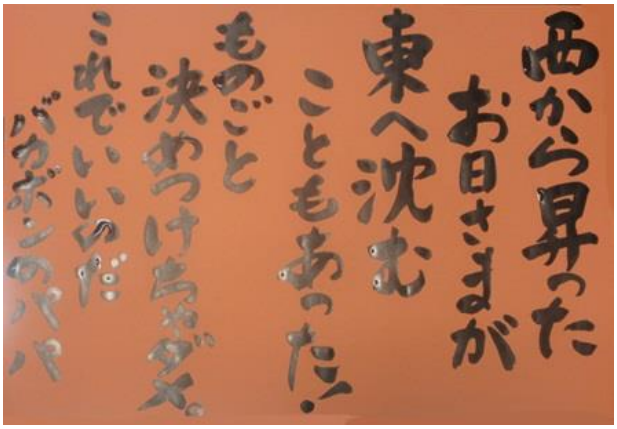
みやざき中央新聞
2016 年(平成 28 年)7 月 11 日 2655 号

実は、このバカボンのパパが言ったとおりのことを実際に見た人がいました。元全日空パイロットの山形和行さんです。（右写真）「操縦席から一度だけ西から昇ったお日様を見た！」というものです。よくよく考えてみると実際に太陽が地球の周りを回っているのではなくて、地球自体が回っている（自転している）から太陽が東から昇って西に沈むように見えるだけということだけが真理なのです。ということは、地球が今とは反対向きに自転すると太陽は、「西から昇って東に沈むように見える」のです。実際に地球が今の向きと反対に自転することはないとして、例えば地球の自転よりも早く逆向きに回ると（空を飛ぶと）太陽は反対向きに、つまり西から昇って東に沈むように見えることになります。まさにバカボンのパパの言う通り！です。

山形機長は、一度だけ太陽が西から昇ったように見える瞬間を味わったということです。山形機長は、『常識と違うことをしようとすると周りの人は「そんなことできっこない！」ということが多いですが、この話のように「きっとできることがあるはずだ！」「決してあきらめるな！」という気持ちを大切にしてほしい』と書かれています。

安倉中の皆さんもどんなことでも決して自分にはできないと簡単に決めつけたりせずに、色々なことにチャレンジしてみてほしいと思います。また、少しでも疑問に感じ

ることはしっかりと自分で確かめる姿勢が持てると大したものです。それが、安倉中での中学生生活を充実させることにもつながり、これからの未来につながっていくものと思います。…ここまでは、２年前までの話。さらに**昨年こんな話もしました。**



「北ってどっち？」を知りたい時には一般的には、方位磁石を使いますが、実は、その方位磁石が指す北は正確な北（真北）ではありません。場所や時間（時代）によっても異なりますが、現在の**宝塚だと約７度ずれて**いるようです。さらに、同じ日本でも北海道の宗谷地方では、約１１度ずれているようです。ということは、北とか西や東というものも磁石では正確にわかりづらいことになります。もう少し付け加えると、Ｎ極とＳ極の指す方向がずれるだけでなく逆転することも過去の地球の歴史の中の３６０万年間（ピンときませんが）には１１回もあったことがわかっています。**南北の逆転**です。「西から昇ったお日様が東に沈む」のが当たり前だった時もあるということです。

何でも常識と思われることを疑ったり、自分自身で（無理だと）決めつけたりしないことも大切ですね。

「まだまだ!?西から昇ったお日様が東へ沈む？」~今年もさらにバージョンアップ~

昨年の全校集会では、ここまでの話でした。**今年もさらに続き**があります。

昨年のこの話題を掲載した『愛ことば』を学校ＨＰに試験的に掲載していたのですが、なんとそれを先程紹介した山形和行さんご本人がご覧になり、私あてに連絡をいただき**「ぜひ安倉中学校に行って生徒さんにお話がしたい」**とおっしゃっていただいたのでした。

突然のことで驚くとともに、人とのつながりの不思議を感じずにはおれませんでした。この山形さんの記事が掲載されていたのは『みやざき中央新聞』の２０１６年(平成２８年)７月１１日号でした。どのような経緯でこの新聞を見たのかは忘れてしまいましたが、何かの話の種にと思って記事をスクラップしていたものでした。

初めてのお電話をいただいた後、改めて生徒への講演会の依頼をさせていただき、先日日程も決まりました。１０月１７日(木)の午後からお話をいただくこととなりました。山形元機長のとっておきのお話楽しみにしていてください。